

令和7年度（令和6年度分）
米原市環境報告書



令和8年3月 米原市



目次

1 第2次環境基本計画の構成	1
2 環境の概況(令和6年度)	2
(1)分野Ⅰ「ひと」	2
(2)分野Ⅱ「自然環境」	3
(3)分野Ⅲ「環境を活かす」	3
(4)分野Ⅳ「脱炭素・循環」	4
(5)分野Ⅴ「生活環境」	5
3 環境調査	6
(1)水質調査	6
(2)土壌調査	14
(3)自動車騒音調査	14
4 廃棄物	16
5 地球温暖化対策実行計画の取組状況	17
(1)二酸化炭素排出量削減目標(区域施策編)	17
(2)市の事務事業に伴う二酸化炭素排出量(事務事業編)	17
6 第2次環境基本計画における達成状況	18

米原市環境報告書は、米原市環境基本条例に基づき作成しています。

米原市環境基本条例第16条

「市は、毎年、環境の状況ならびに環境の保全および創造のために講じた施策に関する報告書を作成し、公表するものとする。」

1 第2次環境基本計画の構成

第2次環境基本計画に基づいて、令和6年度における米原市の環境の現状や取組について報告します。

<各分野の構成>

第2次米原市環境基本計画

分野Ⅰ 「ひと」

基本方針 (1) 次代へ伝える自然体験・環境教育の推進

基本方針 (2) 市民・事業者等・行政の協働の推進

分野Ⅱ 「自然環境」

基本方針 (1) 多面的な機能を持つ森林の保全

基本方針 (2) 生物多様性と水環境の保全・発信

分野Ⅲ 「環境を活かす」

基本方針 (1) 自然と共生する農業・水産業と観光の推進

基本方針 (2) 環境と調和した景観の形成

分野Ⅳ 「脱炭素・循環」

基本方針 (1) 脱炭素地域づくりの推進

基本方針 (2) 資源循環とごみ排出量の削減

分野Ⅴ 「生活環境」

基本方針 (1) 公害の防止

基本方針 (2) 生活空間の保全

2 環境の概況（令和6年度）

（1）分野Ⅰ「ひと」

本市の令和6年度末（令和7年3月末）時点の人口は36,835人、高齢化率は30.8%で、人口減少と少子高齢化が進行しています。

年度	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
人口(人)	38,785	38,455	38,048	37,593	37,215	36,835
高齢化率(%)※	29.1	29.6	30.0	30.1	30.6	30.8

※高齢化率：総人口に占める65歳以上の割合

学校教育では、滋賀県と連携し、市内小学校で「やまのこ」「うみのこ」「たんぼのこ」「環境美化の日」を実践し、市の環境のシンボルであるホテルや伊吹山を題材にした地域環境学習のほか、3R学習、地球環境問題の学習に取り組んでいます。

自治会活動では、原則年3回の環境美化活動が実施され、希望される自治会には市職員によるごみの分別等の出前講座を行っています。また、令和6年度は「琵琶湖岸クリーンアップ作戦」として、市民・事業者との協働のもと、市主催の琵琶湖岸の清掃活動を実施しました。

市民活動では、ごみの減量化や貧困対策を目的に企業や家庭から余った食材を回収し、子ども食堂や生活困窮者等へ配布を行う「フードバンクまいばら」によるフードバンク活動や、使わなくなった子ども服・子ども用品をリユースする「HALO harmony（ハロハーモニー）」によるリユースマーケットなど、多様な活動が実践されています。交流や情報発信の場としては、市民活動展示会「つくる未来展」のほか、様々な活動が実施されています。



(2) 分野Ⅱ「自然環境」

滋賀県の北部に位置する本市は、面積の63%（15,783ha※国有林を含む）が森林が占め、そのうち人工林率は約45%となっています。人工林の健全化を図るため、市では「米原市森林整備計画」に基づき、民有林の間伐等による森林整備を推進しています。令和6年度の間伐面積は62haとなり、令和9年度の目標100haに向けて取り組んでいます。

琵琶湖国定公園に指定されている伊吹山は、国指定天然記念物であるイヌワシの貴重な繁殖地であり、複数の固有種をはじめとする希少な動植物の宝庫です。しかし、ニホンジカによる食害が深刻化したことから、山頂一帯では令和6年度に西側約1.4kmを囲む金属柵を設置するとともに、集中的なニホンジカの捕獲に取り組んでおり、植生の復元を目指しています。

一方、伊吹山の南側斜面では、ニホンジカの食害によって裸地が広がった場所に集中的な強雨が降り、令和5年度に大規模な崩落が発生しました。さらに、令和6年度には山麓の集落に被害をもたらす土砂災害が発生する深刻な事態となりました。これを受け、伊吹山保全対策滋賀県・米原市合同プロジェクトチームを組織し、集落への被害を防ぐ緊急対策を早急を実施するとともに、長期的な対策として南側斜面の土砂流出対策および植生復元が進められています。



また、本市のシンボルであるホタルについては、市民団体「鴨と螢の里づくりグループ」による「2024年度（令和6年度）研究紀要 鴨と螢とさぎ草のまち」に、発生数や発生地の水質など市民調査の結果が記載されており、令和6年度はゲンジボタルの発生数（場所）が全体として減少傾向にある一方で、発生数が増加した地点もあることなどが確認されています。また、日本で唯一、特別天然記念物指定のホタル発生地である長岡では、ホタルの観賞を通じて、ホタルの保護や環境保全の意識を高めるとともに、地域の活性化と観光振興につながる取組として、毎年、ホタル観賞推奨期間を設定して「ほたるまつり」が開催されています。



(3) 分野Ⅲ「環境を活かす」

本市では、地域の自然と歴史に根差したエコツーリズムを推進しています。令和6年度の観光ボランティアガイドの登録者数は22人でした。

本市の農業は、米・麦・大豆等の土地利用型作物を中心とした作付で、水田面積は約2,078haです。伊吹山麓の豊かな自然を生かして果樹（平核無柿）、そば（伊吹在来そば）が栽培され、市内での環境保全型農業直接支払交付金の取組面積は157haとなっています。近年は、担い手の高齢化や鳥獣害問題等により、不作付地の拡大が進んでいます。このため、担い手育成のアプローチのひとつとして、まいばら農業塾の開催や農地の集積化、中山間地域特有の環境を生かした特産品づくりを進めています。

(4) 分野Ⅳ「脱炭素・循環」

本市は、豊かなエネルギー源に恵まれ、小水力発電や滋賀県内初の本質バイオマス発電など、民間企業による再生可能エネルギーの導入が進んでいます。本市全域の再生可能エネルギー発電設備の導入量は、直近で 39,374kW (2023 年度数値) となっています。本市ならではのエネルギーづくりにより、地域振興を図るとともに、災害に強いまちづくりを推進しています。



また、本市は、令和 4 年 6 月に環境省の第 1 回脱炭素先行地域に選出され、県と民間事業者と協力し、米原駅周辺施設群の電力自給化と再生可能エネルギーの地産地消を実現するため、米原駅周辺や耕作放棄地に太陽光発電設備を設置する事業を進めています。令和 6 年度は、市役所本庁舎の公用車駐車場ほか市有地に太陽光発電施設を設置しました。今後は、小泉・弥高地先の耕作放棄地を甦らせ、持続的な営農型太陽光発電を地域ぐるみで取り組み、さらなる脱炭素地域づくりを自然環境や生活環境に配慮して進めます。



市役所公用車駐車場



営農型太陽光発電 (設置イメージ)

また、令和 6 年度は、脱炭素地域づくりの推進のため、啓発イベント（親子エコステーション 2024）の開催や脱炭素地域づくりの特集ページを市広報誌に掲載したほか、市民の方を対象として、個人住宅における省エネ・創エネ設備の設置や次世代自動車の購入費用に対する補助を行い、家庭での温室効果ガス削減のための施策を実施しました。

《令和 6 年度補助事業実績》

スマートエコハウス普及促進補助金 (78 件)
住宅用太陽光発電システム
高効率給湯器 (エネファーム)
高効率給湯器 (エネファーム以外)
蓄電池
V2H (ヴァーカル・トゥ・ホーム)
太陽熱利用システム
宅配ボックス導入促進事業補助金 (22 件)
次世代自動車導入普及促進事業補助金 (4 件)
電気自動車
プラグインハイブリッド自動車
燃料電池自動車

できることから始めよう! **家庭でできるエコアクション**

<p>家庭において太陽光発電由来の電力を利用する</p> <p>5.7kg/日のCO2削減</p>	<p>宅配便を1回目の配達で受け取る</p> <p>0.2kg/回のCO2削減</p>	<p>再利用可能な水筒(マイボトル)を利用する</p> <p>0.1kg/回のCO2削減</p>
<p>シャワーに使用する水をこまめに止める(1分短くする)</p> <p>0.09kg/回のCO2削減</p>	<p>便座の設定温度を低くして使用する(中→低)</p> <p>0.07kg/日のCO2削減</p>	<p>詳しくはこちら▶</p> <p>(デコ活ウェブサイト:デコ活データベース)</p>

🏠 地球温暖化対策実行計画の取組状況は、17 ページをご覧ください。

本市から発生したごみ（一般廃棄物）は、湖北2市（米原市、長浜市）で組織する湖北広域行政事務センターが一般廃棄物処理基本計画（令和2年1月）に基づき、収集と処理を行っています。現在は、長浜市木尾町で新しい一般廃棄物処理施設（エコパーク湖北）の整備が令和10年4月の供用開始に向けて進められています。

本市では、ごみの分別の徹底とごみの減量化を推進するため、市民への啓発を行い、市内各所のごみ集積所から適正に排出されるよう自治会等のごみ集積所の管理者との連絡調整やごみ集積所の設置や修繕に必要な経費の一部を補助しています。

また、プラスチックごみ削減のため、市役所本庁舎をはじめ市の公共施設12か所に給水スポットを設置し、マイボトルの利用促進に取り組んでいます。

そのほか、家庭からの使用済てんぷら油などの食用油を回収し、廃食用油をリサイクルして精製されたBDF（バイオディーゼル燃料）を公用車に使用しています。



《過去10年間の廃食用油回収実績》

年度	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	合計
回収量 (リットル)	610	1,170	1,140	3,000	950	920	320	1,090	1,150	880	11,230
削減効果 (t-CO2)	1.6	3.07	2.99	7.86	2.49	2.41	0.84	2.86	3.01	2.31	29.4

また、令和6年度は、市内のリユース活動を促進し、循環型社会の形成と住民サービスの向上を目的に、企業2社とリユースに関する連携協定を締結しました。家庭から排出される粗大ごみなどの不用品を捨てずに再利用できるプラットフォームを市公式ウェブサイトで紹介し、ごみの減量化に向けたリユースの啓発に取り組んでいます。

不要品をごみとして出す前に、リユース（再利用）することで処分費用や搬出の手間をなくせるかもしれません

市が連携するリユースプラットフォーム「ジモティー」「おいくら」を活用することで、費用や手間をかけずに処分できる可能性があります。

不要品を譲りたい場合は「ジモティー」、不要品を売りたい場合は「おいくら」を利用

不要品を譲りたい場合	不要品を売りたい場合
株式会社ジモティー	株式会社マーケットエンタープライズ
ご家庭で不要になった家具等の引き取り先を地域内で探すことのできるサービス	複数のリユースショップの買取価格を比較し、売却できるサービス

📍 廃棄物の処理量・排出量の推移は、16ページの「4 廃棄物」をご覧ください。

（5）分野V「生活環境」

本市では、公害防止および生活環境の実態把握のため、水質調査、土壌調査、自動車騒音調査を実施しています。

📍 調査結果は、次のページをご覧ください。

3 環境調査

本市では、公害防止および地下水等の水質変動を調査するため、地下水水質、河川水質、湧水調査、土壌調査および自動車騒音の調査を実施しています。調査項目や調査地点は適宜見直しを行っています。令和6年度の調査およびその結果は以下のとおりです。

(1) 水質調査

① 河川

<調査地点>

市内の主な河川で水質を調査しています。

調査地点名（地先）	回数	調査日
①「天野川上流」②「天野川下流」（天野川特定公害水質調査）	2回/年	令和6年10月16日 令和7年1月20日
③「政所川」④「出川」⑤「黒田川」⑥「土川」⑦「琵琶田川」 ⑧「長老墓地川」⑨「承水溝」⑩「磯川」⑪「姉川上流」 ⑫「姉川下流」	1回/年	令和6年11月20日

<調査項目>

全調査地点	水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、大腸菌数
	カドミウム及びその化合物、鉛及びその化合物、六価クロム化合物、ヒ素及びその化合物、銅及びその化合物、亜鉛及びその化合物
「承水溝」「磯川」のみ	クロロフィル a、窒素含有量、りん含有量

<調査結果>【河川水質および湧水水質の年次推移（p.9～12 参照）】

令和6年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、概ね環境基準値（参考値）内でしたが、大腸菌数は基準値より高い値で推移しています。

② 湧水

<調査地点・調査項目>

環境省が選定した「昭和の名水百選」「平成の名水百選」である「泉神社湧水」「居醒の清水」の水質を調査しています。



泉神社湧水（大清水）



居醒の清水（醒井）

調査地点	調査項目
「泉神社湧水」 「居醒の清水」	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、PCB、一般細菌、大腸菌、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素、塩素イオン、有機物等(全有機炭素(TOC)量)、水素イオン濃度(pH)、生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、浮遊物質(SS)、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、味、臭気、色度、濁度、硬度、銅、亜鉛、窒素含有量、リン含有量、有機リン化合物

< 調査日 > 令和6年11月20日

< 調査結果 > 【河川水質および湧水水質の年次推移 (p.13 参照)】

令和6年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、概ね現状維持の傾向で推移していますが、居醒の清水では大腸菌が検出されました。

※湧水が飲用に適することを保証するものではありません。飲用として利用される場合は、必ず煮沸してください。

③ 地下水

< 調査地点・調査項目 >

市内の井戸を対象に地下水を調査しています。

調査地点	調査項目
大野木地先 (3か所)	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、塩化ビニルモノマー、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、ベンゼン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、セレン、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン、水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、窒素含有量、リン含有量
山東地域(15か所)	四塩化炭素、1,1,1-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン
柏原地先(4か所)	水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、化学的酸素要求量、浮遊物質、窒素含有量、リン含有量、大腸菌数、ノルマルヘキサン抽出物質含有量、カドミウム、鉛、六価クロム、砒素、銅、亜鉛、水銀およびアルキル水銀その他の水銀化合物、PCB、有機リン化合物、シアン化合物
伊吹・春照地先(2か所)	一般細菌、大腸菌、硝酸性窒素および亜硝酸性窒素、塩化物イオン、有機物等(全有機炭素(TOC)量)、水素イオン濃度、味、臭気、色度、濁度、カドミウム、全シアン、有機リン化合物、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、PCB

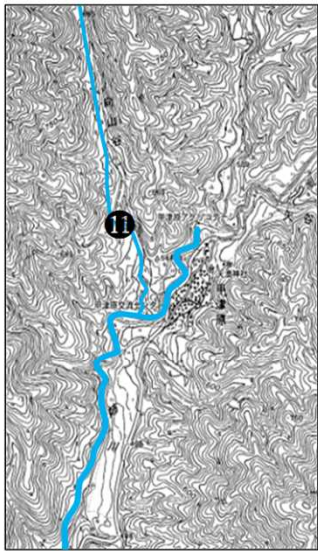
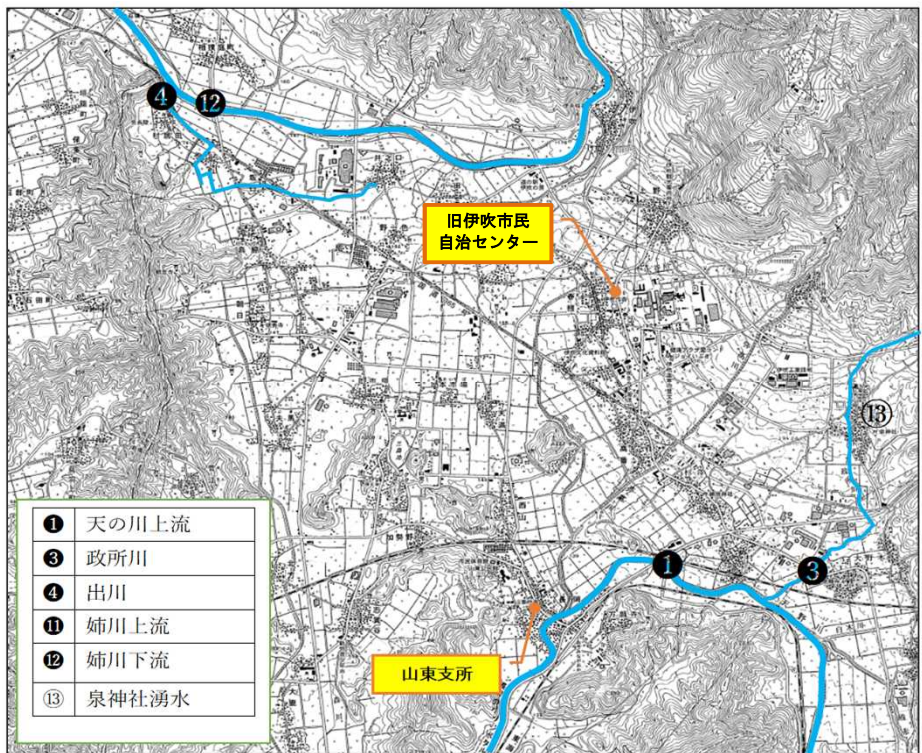
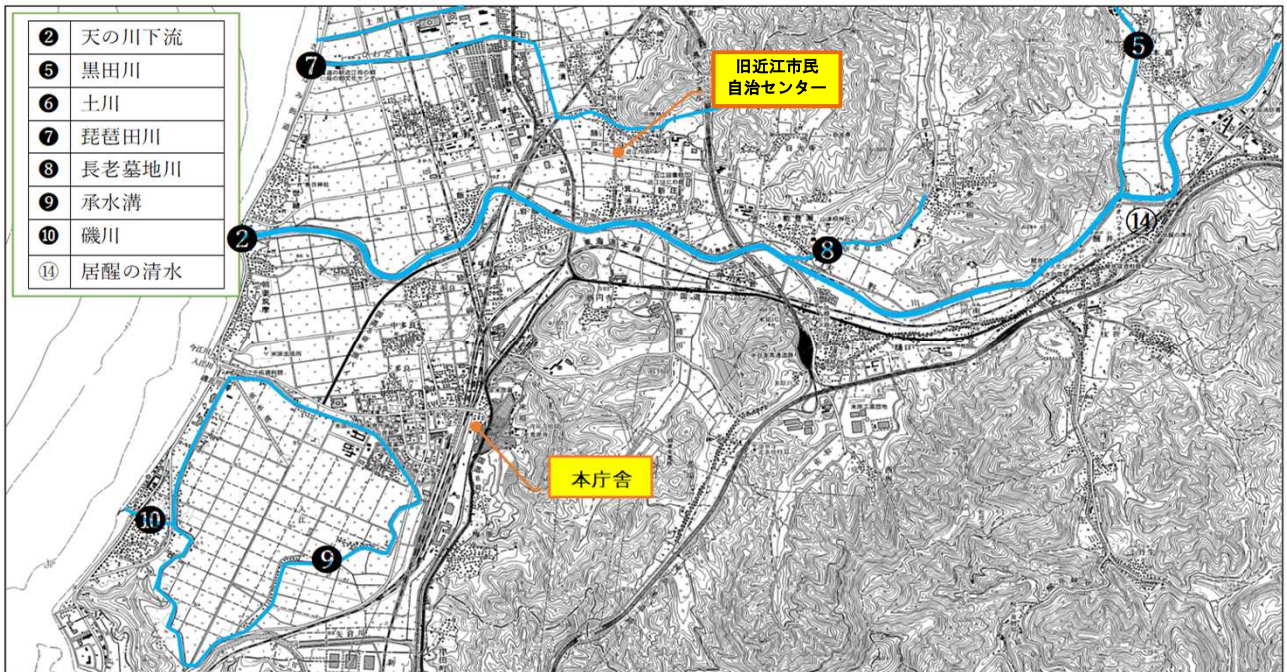
< 調査結果 >

令和6年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく地下水の水質汚濁に係る環境基準値内でした。

※この調査は飲料水の調査ではなく、飲用をおすすめしているものではありません。

【河川水質および湧水水質の年次推移】

水質調査の採水位置図



河川水質の基準値(※)

・生活環境の保全に関する環境基準 河川(類型AA)の環境基準値…水素イオン濃度、生物学的酸素要求量、浮遊物質
 ・人の健康の保護に関する環境基準…カドミウム、鉛、六価クロム、ヒ素 ※参考値を超える結果は、赤字で表記

① 天野川上流	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8	8.3	8.1	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.9	1.1	1	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2.1	2.2	2.3	-
浮遊物質(SS)	mg/L	2	2	2	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
大腸菌数	CFU/100mL	56	140	32	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.02未満	0.02未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.02	0.01	0.03	0.03mg/L以下

※年2回実施。数値の高い方を採用

② 天野川下流	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8.2	8.7	8	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.9	1	1.1	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.5	1.9	1.8	-
浮遊物質(SS)	mg/L	2	2	2	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
大腸菌数	CFU/100mL	30	8	36	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.02未満	0.02未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01	0.01	0.02	0.03mg/L以下

※年2回実施。数値の高い方を採用

③ 政所川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.6	7.8	7.7	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.7	0.5	0.9	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2	2.2	2.2	-
浮遊物質(SS)	mg/L	2	2	5	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
大腸菌数	CFU/100mL	24	14	32	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	-
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.02	0.03mg/L以下

④ 出川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8.2	8.5	8.1	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1.2	0.7	0.7	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2.2	1.9	2.6	—
浮遊物質(SS)	mg/L	4	2	4	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	90	14	12	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.02	0.03mg/L以下

⑤ 黒田川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	7.8	8.1	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.7	0.8	0.6	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.7	2.5	1.9	—
浮遊物質(SS)	mg/L	1	2	1	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	54	220	82	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03mg/L以下

⑥ 土川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.7	7.9	8	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.8	0.7	1.1	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	3.1	3	2.9	—
浮遊物質(SS)	mg/L	4	3	4	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	72	14	130	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01	0.01未満	0.01	0.03mg/L以下

⑦ 琵琶田川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.6	8.1	7.9	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.7	0.7	0.8	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	2	1.8	1.8	—
浮遊物質(SS)	mg/L	2	2	6	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	44	10	22	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01	0.01未満	0.02	0.03mg/L以下

⑧ 長老墓地川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8.3	8.3	8.3	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1.2	0.6	0.9	1mg/L以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	3.4	2.7	2.5	—
浮遊物質(SS)	mg/L	2	1	1未満	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	150	82	110	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.02	0.01	0.03mg/L以下

⑨ 承水溝	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	9	7.8	8.5	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	2.9	4.4	5.8	1mg/L以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	8.6	8.3	13	—
浮遊物質(SS)	mg/L	17	14	30	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	2	2	12	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.002	0.004	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.02	0.03mg/L以下
クロロフィル a	μg/L	29	59	110	—
窒素含有量(T-N)	mg/L	1.1	1.6	1.7	—
りん含有量(T-P)	mg/L	0.095	0.14	0.18	—

⑩ 磯川	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	8	7.8	8	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	1.5	1.8	3.2	1mg/L以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	5.5	5.2	7.5	—
浮遊物質(SS)	mg/L	3	10	9	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	2	4	12	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
ヒ素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01	0.01	0.03mg/L以下
クロロフィル a	μg/L	58	7	29	—
窒素含有量(T-N)	mg/L	1	0.93	1.2	—
りん含有量(T-P)	mg/L	0.06	0.079	0.11	—

① 姉川上流	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.3	7.2	7.4	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.7	0.7	0.7	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.6	1.5	2.1	—
浮遊物質(SS)	mg/L	1	2	2	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	8	14	42	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
砒素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01	0.01	0.03mg/L以下
クロロフィル a	μg/L	—	—	—	—
全窒素	mg/L	—	—	—	—
全磷	mg/L	—	—	—	—

② 姉川下流	単位	R4	R5	R6	基準値
水素イオン濃度(pH)	—	7.9	8	8.2	6.5以上～8.5以下
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.8	0.5	0.9	1mg/以下
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	1.4	1.5	1.7	—
浮遊物質(SS)	mg/L	1未満	1	2	25mg/L以下
ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (n-Hex)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	—
大腸菌数	CFU/100mL	10	18	10	20CFU/100mL以下
カドミウム及びその化合物 (Cd)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
鉛及びその化合物 (Pb)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム化合物 (Cr ⁶⁺)	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.02mg/L以下
砒素及びその化合物 (As)	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
銅及びその化合物 (Cu)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	—
亜鉛及びその化合物 (Zn)	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.03mg/L以下
クロロフィル a	μg/L	—	—	—	—
窒素含有量(T-N)	mg/L	—	—	—	—
りん含有量(T-P)	mg/L	—	—	—	—

・地下水の水質汚濁に係る環境基準値

・「※」付数値は、水道水質基準値

※基準値を超える結果または検出のときは赤字で表記

⑬ 泉神社湧水	単位	R4	R5	R6	基準値
カドミウム	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
全シアン	mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉛	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム	mg/L	0.02未満	0.02未満	0.005未満	0.02mg/L以下
砒素	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
総水銀	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005mg/L以下
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
一般細菌	個/mL	0	0	0	100個/mL以下※
大腸菌	CFU/100mL	不検出	不検出	不検出	不検出されないこと※
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	0.9	0.6	0.7	10mg/L以下※
塩素イオン	mg/L	6.2	4.8	4.7	200mg/L以下※
有機物 (TOC量)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	3mg/L※
水素イオン濃度(pH)	—	8	8	7.9	5.8以上～8.6以下※
味	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし※
臭気	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし※
色度	度	1未満	1未満	1未満	5度以下※
濁度	度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	2度以下※
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
浮遊物質(SS)	mg/L	0.5未満	1未満	1未満	-
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
銅	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1mg/L以下※
亜鉛	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01	1mg/L以下※
窒素含有量(T-N)	mg/L	1.1	0.7	0.7	-
りん含有量(T-P)	mg/L	0.05未満	0.05未満	0.05未満	-
有機リン化合物	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-
硬度	CaCO3mg/L	110	110	120	300mg/L以下※

⑭ 居醒の清水(湧水)	単位	R4	R5	R6	基準値
カドミウム	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.003mg/L以下
全シアン	mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
鉛	mg/L	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.01mg/L以下
六価クロム	mg/L	0.02未満	0.02未満	0.005未満	0.02mg/L以下
砒素	mg/L	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01mg/L以下
総水銀	mg/L	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005mg/L以下
ポリ塩化ビフェニル (PCB)	mg/L	不検出	不検出	不検出	検出されないこと
一般細菌	個/mL	42000	16000	10	100個/mL以下※
大腸菌	CFU/100mL	検出	検出	検出	不検出されないこと※
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	1.5	0.9	1	10mg/L以下※
塩素イオン	mg/L	19	12	8.6	200mg/L以下※
有機物 (TOC量)	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	3mg/L※
水素イオン濃度(pH)	—	8.1	8.0	8	5.8以上～8.6以下※
味	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし※
臭気	—	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし※
色度	度	1未満	1未満	1未満	5度以下※
濁度	度	0.2	1	0.1未満	2度以下※
生物的酸素要求量 (BOD)	mg/L	0.5未満	0.7	0.5未満	-
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	0.5未満	1.2	0.6	-
浮遊物質(SS)	mg/L	1未満	1未満	1未満	-
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	mg/L	0.5未満	0.5未満	0.5未満	-
銅	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1mg/L以下※
亜鉛	mg/L	0.01未満	0.01未満	0.01未満	1mg/L以下※
窒素含有量(T-N)	mg/L	1.2	1	1	-
りん含有量(T-P)	mg/L	0.05未満	0.05未満	0.05未満	-
有機リン化合物	mg/L	0.1未満	0.1未満	0.1未満	-
硬度	CaCO3mg/L	91	92	93	300mg/L以下※

(2) 土壌調査

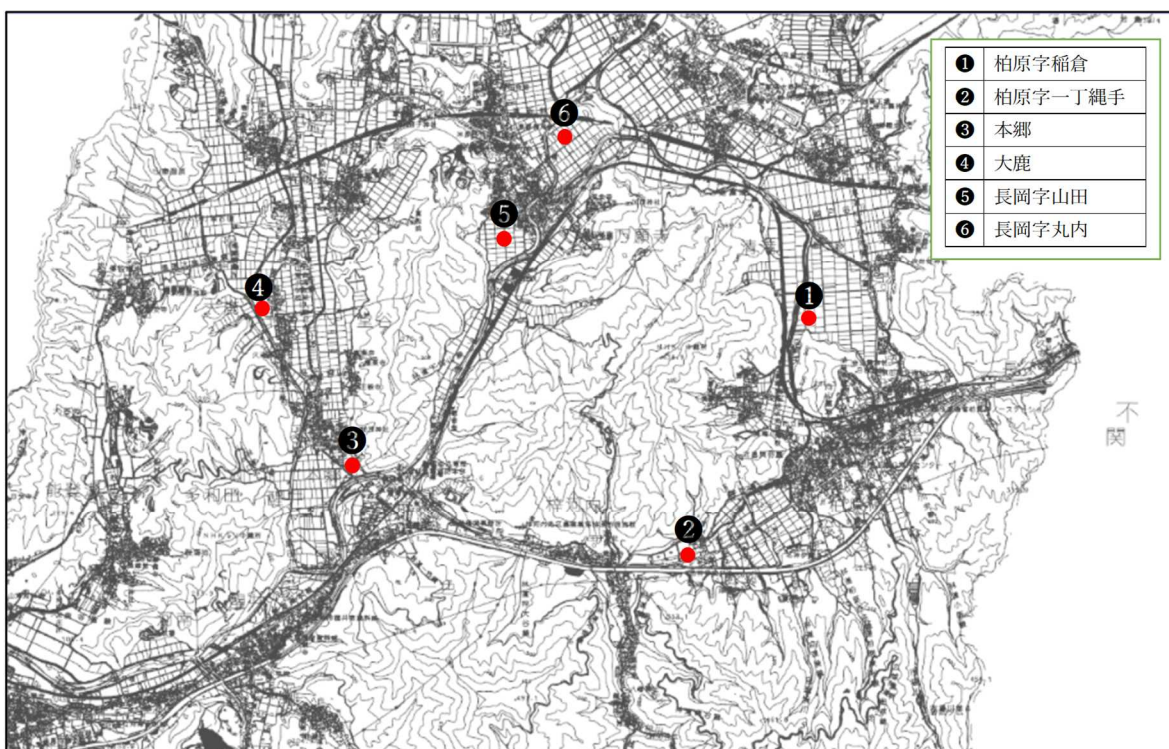
<調査地点・調査項目>

市内6地点で土壌調査を実施しています。

調査地点	調査項目
山東地域（6か所）	カドミウム、鉛、総水銀、全クロム、銅、アンチモン含有量

<調査結果>

令和6年度調査の結果、いずれの数値も前年度から大きな変化はなく、土壌含有量基準値および農用地における基準値を下回りました。



分析方法：環境省告示第19号による

土壌汚染対策法施行規則（平成14年環境省令第29号）第5条第4項第2号の規定に基づき、環境大臣が定める土壌含有量調査に係る基準

銅及びその化合物（Cu）は農用地（田に限る。）における環境基準値

項目	単位	基準値	①柏原 字稲倉	②柏原 字一丁縄手	③本郷	④大鹿	⑤長岡 字山田	⑥長岡 字丸内
カドミウム	mg/kg	45mg/kg以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
鉛	mg/kg	150mg/kg以下	21	30	15	15	19	24
総水銀	mg/kg	15mg/kg以下	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
全クロム	mg/kg	-	34	44	52	39	45	56
銅及びその化合物(Cu) ※農用地の環境基準	mg/kg	125mg/kg未満※	20	30	26	22	32	24
アンチモン及びその化合物(Sb)	mg/kg	-	1未満	1	1	1未満	1未満	1

(3) 自動車騒音

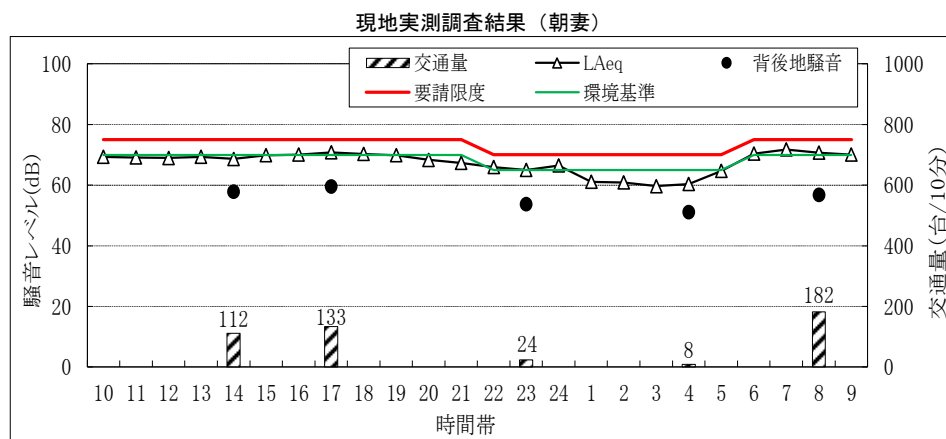
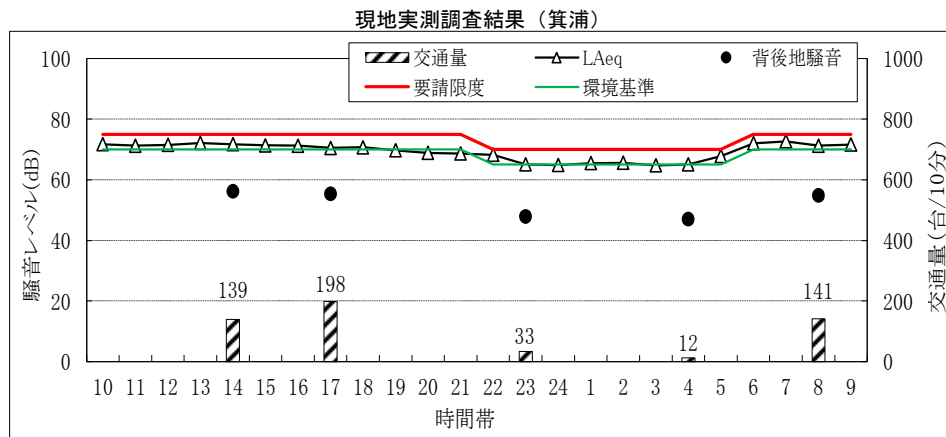
騒音規制法第18条の規定に基づき、市内の主要幹線道路における自動車騒音の実態把握のため、調査を行っています。令和6年度は一般国道8号で調査を行いました。

この調査結果は環境省へ報告しており、環境省のウェブサイトにおいて概況が掲載されているほか、国立研究開発法人国立環境研究所が運営するウェブサイト「全国自動車交通

騒音マップ（環境 GIS 自動車交通騒音実態調査報告）」において、地図とともに情報提供されています。

測定時間内（昼間、夜間）に発生する騒音の総エネルギーを時間で平均し、それに等しいエネルギーを持つ一定の音（定常音）に換算したレベルである「等価騒音レベル」は、自動車の通過などで激しく変動する騒音の平均的なうるさを把握するための指標となります。箕浦の調査地点で測定した等価騒音レベル（沿道騒音レベル）は、昼間、夜間ともに環境基準を超過しているものの、騒音規制法に基づく要請限度（昼間 75dB 以下、夜間 70dB 以下）は超えない結果となりました。

路線名	調査日時	測定地点 区間延長	沿道・等価騒音レベル(dB)		騒音レベル 中央値(dB)	
			昼間	夜間	昼間	夜間
一般国道 8号	令和6年 10月30日 10:00	箕浦 6.9 km	71.2	66.0	65	50
			(70)	(65)		
	10月31日 10:00	朝妻 5.7 km	69.8	63.8	65	46
			(70)	(65)		



また、面的評価の騒音暴露状況は、評価区間全体（道路端から 50mの範囲）の住居等 440 戸のうち、昼夜間ともに基準値以下の戸数割合は 100%（440 戸）でした。

近接空間（道路端から 15mの範囲）の住居等の騒音暴露状況についても、近接空間全体の住居等 136 戸のうち、昼夜間ともに基準値以下の戸数割合は 100%（136 戸）でした。

4 廃棄物

(1) ごみ処理量

ごみの分別は4種18品目で、本市では収集ごみが約7割、施設への直接搬入ごみが約3割の割合で排出され、湖北広域行政事務センターで処理が行われています。本市のごみの処理量は、令和6年度で約9,676t、前年度比で約505tの減量となりました。本市の1人1日当たりのごみ排出量は、令和6年度実績で約555gとなり、前年度(約565g)より減量しているものの、湖北広域行政事務センターの目標数値(令和6年度推計値)約539gと比べると、市民1人が1日当たり約16gごみを減量する必要があります。

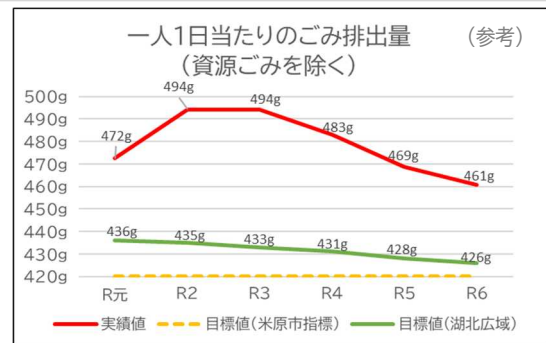
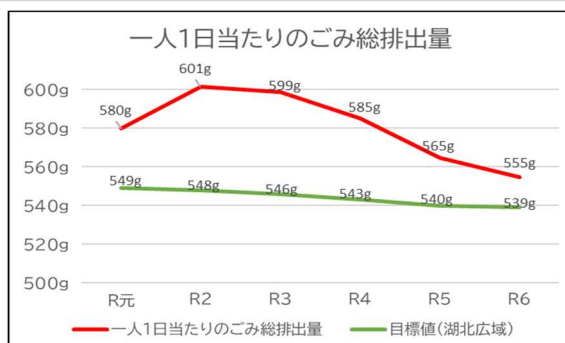
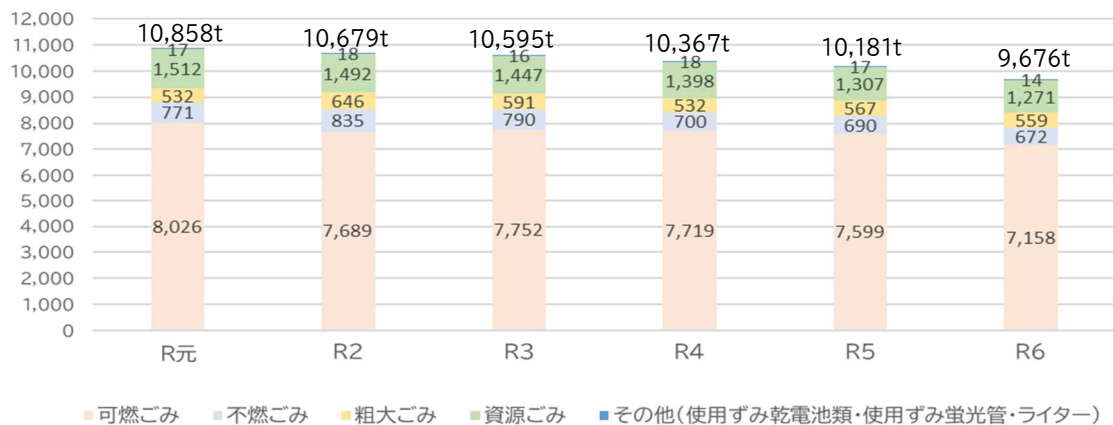
ごみを運搬する際や処理する際に排出される温室効果ガスを削減するため、また限りある資源を節約するために、ごみを減量する取組が必要です。

米原市のごみ処理量(家庭系・事業計の合計)(単位:t)

※端数計算(小数点第一位の値を四捨五入)のため合計値が合わない場合があります。

	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
総数	10,858	10,679	10,595	10,367	10,181	9,676
収集ごみ	7,376	7,526	7,473	7,349	6,989	6,770
可燃ごみ	5,111	5,162	5,221	5,165	4,960	4,798
不燃ごみ	539	606	568	547	498	476
粗大ごみ	197	248	222	221	207	210
資源ごみ	1,512	1,492	1,447	1,398	1,307	1,271
使用済み乾電池類	12	13	11	13	13	11
使用済み蛍光管	3	3	4	3	3	2
ライター	2	2	1	2	1	1
直接搬入ごみ	3,482	3,152	3,122	3,018	3,191	2,906
可燃ごみ	2,915	2,527	2,531	2,554	2,639	2,360
不燃ごみ	232	228	222	153	192	196
不燃ごみ(家庭)	203	208	191	134	172	171
不燃ごみ(公用)	29	20	31	19	20	25
粗大ごみ	335	398	369	311	361	349

米原市ごみ排出量の推移

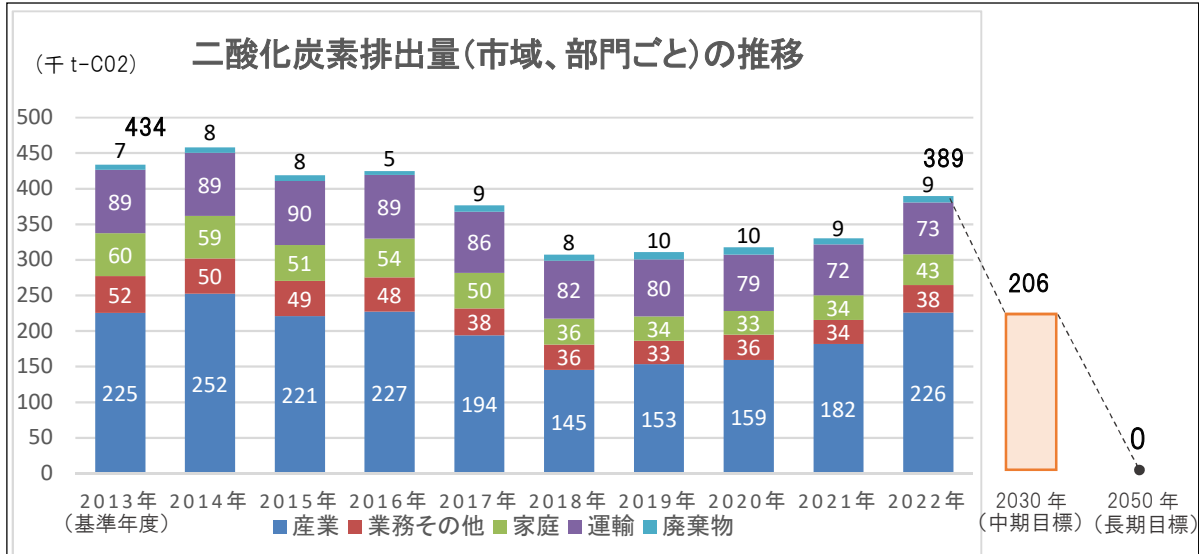


5 地球温暖化対策実行計画の取組状況

(1) 二酸化炭素(CO2)排出量削減目標<区域施策編>

長期目標 (2050年度)	二酸化炭素排出量実質ゼロ実現 (排出量-森林吸収量)
中期目標 (2030年度)	2030年度の米原市域の二酸化炭素排出量実質排出量を 2013年度排出量比で53%削減

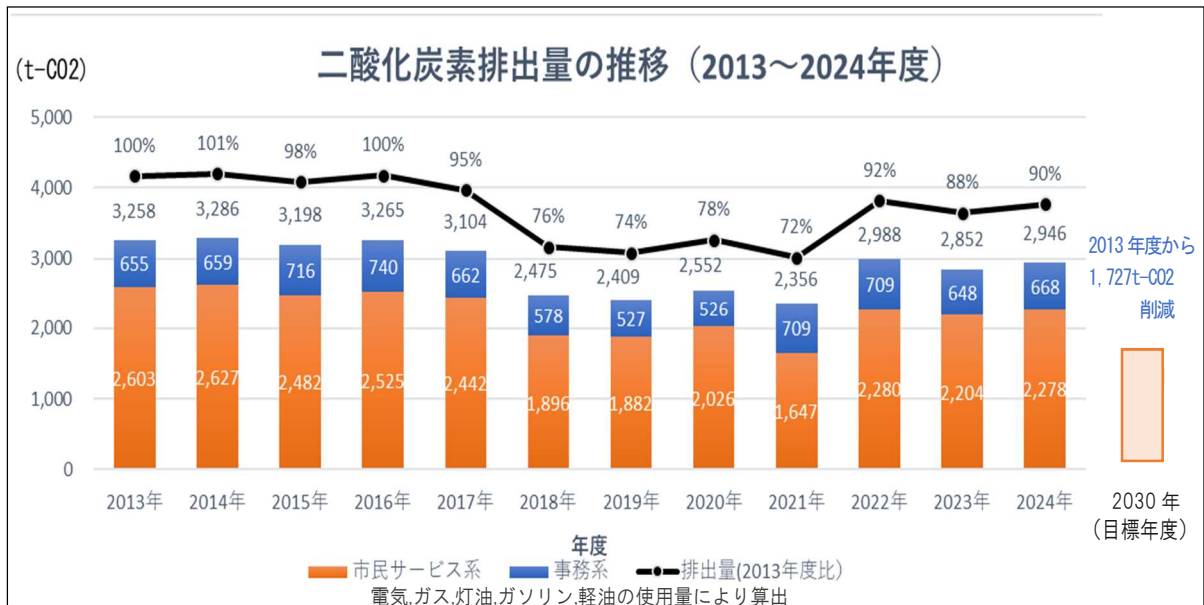
直近は 389 千 t-CO₂ (2022 年度数値) (2030 年度目標値: 205.7 千 t-CO₂) でした。
省エネ設備や再生可能エネルギー設備の導入促進等を通じて、目標達成に努めます。



(2) 市の事務事業に伴う二酸化炭素(CO2)排出量<事務事業編>

事務事業編目標 (2030年度)	2030年度の市役所事務事業に係る二酸化炭素排出量を 2013年度排出量比で53%以上削減
---------------------	--

直近は 2,946t-CO₂ (2024 年度数値) (2030 年度目標値: 1,531t-CO₂) でした。
脱炭素地域づくり事業の推進や環境配慮の取組により、二酸化炭素排出量の削減に努めます。



6 第2次環境基本計画における指標の達成状況

※「*」…米原市総合計画基本構想の成果指標

評価【目標達成率】

A…：100% D…：20%以上

B…：70%以上 E…：20%未満

C…：40%以上


分野Ⅰ「ひと」					
施策内容	指標	現況	目標	実績 (令和6年度)	目標達成 の状況
子どもが地域の自然の中で遊べる環境づくり、地域で子育て、子育ての推進 [p.17]	冒険遊び場の設置数*	3か所 (平成28年度(2016年度))	3か所 (令和9年度(2027年度))	1か所	D
学校における環境教育の推進 [p.17]	「うみのこ」「やまのこ」「たんぼのこ」「環境美化の日」の取組実施校の数	全校 (平成29年度(2017年度))	全校 (令和9年度(2027年度))	全校	A
協働のまちづくり、住み続けたいと思えるまちづくりの推進 [p.19]	「これからも米原市に住みたい」と思う市民の割合(%) * (市民意識調査による)	81.5% (平成29年度(2017年度))	85% (令和9年度(2027年度))	市民意識調査は隔年実施のため値なし	—
環境マインドを持った地域リーダーの育成、学びの場づくりの推進 [p.19]	まなびサポーターの登録数*	214人 (平成29年度(2017年度))	145人 (令和9年度(2027年度))	101人	B
環境活動の基盤づくり、人の集まりづくり(重点目標) [p.19]	“環境プラットフォーム”の情報発信の回数	無し	年1回以上を継続(毎年)	5回	A

分野Ⅱ「自然環境」					
施策内容	指標	現況	目標	実績 (令和6年度)	目標達成 の状況
森林整備の推進 [p.21]	間伐面積*	97ha (平成26年度(2014年度))	100ha (令和9年度(2027年度))	62ha	C

分野Ⅲ「環境を活かす」					
施策内容	指標	現況	目標	実績 (令和6年度)	目標達成 の状況
エコツーリズムの推進 [p.25]	観光ボランティアガイドの数	27人 (平成28年度(2016年度))	30人 (令和9年度(2027年度))	22人	B
環境保全型農業の推進 [p.25]	環境保全型農業直接支払交付金取組面積*	287ha (平成29年度(2017年度))	195ha (令和9年度(2027年度))	157ha	B

地域住民と連携した地域の個性と誇りの育成 [p.27]	「歴史・文化の継承と活用」の満足度*（市民意識調査による）	83.1% （平成29年度(2017年度)）	90% （令和9年度(2027年度)）	市民意識調査は隔年実施のため値なし	—
計画的な都市公園、緑地の整備 [p.27]	「やすらぎのある環境の整備」の満足度*（市民意識調査による）	79% （平成29年度(2017年度)）	82% （令和9年度(2027年度)）	市民意識調査は隔年実施のため値なし	—

分野Ⅳ「脱炭素・循環」					
					
施策内容	指標	基準	目標	実績 (令和6年度)	目標達成 の状況
「米原市地球温暖化対策実行計画【事務事業編】」の運用の徹底（重点目標） [p.29][p.41]	公用車購入台数中のエコカー導入率（%）（※米原市グリーン購入方針による）	88% （平成28年度(2016年度)）	90% （令和9年度(2027年度)）	100%	A
	米原市役所の排出する二酸化炭素の量	3,258 t-CO2 （平成25年度(2013年度)）	1,531 t-CO2 （令和12年度(2030年度)）	2,946 t-CO2	E
「米原市地球温暖化対策実行計画【区域施策編】」の取組の推進（重点目標） [p.29][p.41]	米原市全域から排出される二酸化炭素の量（森林吸収量差し引き後）	434千t-CO2 （平成25年度(2013年度)）	206千t-CO2 （令和12年度(2030年度)）	389千t-CO2 （直近：令和4年度(2022年度)）	E
	米原市全域の再生可能エネルギー発電設備の導入量	30,897kW （令和元年度(2019年度)）	70,850kW （令和12年度(2030年度)）	39,374kW （直近：令和5年度(2023年度)）	C
ごみゼロの推進（重点目標） [p.32]	家庭ごみ（資源ごみを除く。）の1人1日当たりの排出量*	443g （平成28年度(2016年度)）	420g （令和11年度(2029年度)）	461g	B

分野Ⅴ「生活環境」					
					
施策内容	指標	現況	目標	実績 (令和6年度)	目標達成 の状況
上下水道の維持管理 [p.35]	「水がおいしいと感じる」の満足度*（市民意識調査による）	67% （平成29年度(2017年度)）	70% （令和9年度(2027年度)）	市民意識調査は隔年実施のため値なし	—
協働による市民の生命と財産を守る河川環境の維持管理 [p.37]	ふるさと川づくり事業の実施自治会数	62自治会 （平成29年度(2017年度)）	65自治会 （令和9年度(2027年度)）	61自治会	B
中間支援組織等と連携した空家の利活用、地域環境の保全の支援 [p.37]	空家バンク契約成立件数（累計）*	35件 （平成29年度(2017年度)）	154件 （令和9年度(2027年度)）	196件	A